

特集

災害時に母児を支える体制

災害時に必要な医療体制・母児へのケアとは 内木美恵

日本赤十字社医療センターにおける災害時の医療体制

..... 中根直子, ほか

台風19号の豪雨災害を経験してー長野県助産師会の活動

..... 鹿野恵美

西日本豪雨を経験してー岡山県助産師会の活動 東森二三子

ジェンダーに配慮した防災対策の必要性 浅野幸子

看護専門学校が妊産婦専用の避難所に指定されて 河合浄美

FOCUS

「母子のための地域包括ケア病棟のモデル事業」の推進

JA 高知病院における取り組み 斎藤真由美, 上田富美, 松永智香

海外レポート

憧れの地、ニュージーランドで感じた、

日本の助産師・開業助産師の良さと課題

平出美栄子

TOPICS

日本助産診断実践学会の紹介 中嶋 彩, 高橋愛美, 齋藤益子

連載

続・いのちをつなぐひとたち [19] 岸畑聖月さん

宝物、教えてください [53] 小笹由香

ワタナベダイチが解説！ 両親学級アイズブレイク集 [4]

こんな時、どんなアイズブレイク？ 渡辺大地

現場が変わる！ チームに働きかける母性看護 CNS の実践

[現象学的分析編 3] 村上靖彦

編集後記

今号の特集は2本立てです。特集1は「助産」を問うものです。助産師さんに助産とは何か、とうかがうのは大変おこがましいですが、助産の考え方が少しずつ変化してきているのではないかと思います。改めてみんなで考えることができれば幸いです。読後にぜひ、ご意見をお寄せください。また、特集2は女子受刑者の支援の実態をまとめました。母親でもある受刑者に、助産師が携わる意義をご紹介します。

(竹内)

編集後記を書いているのはGW明けで、まだまだ新型コロナウイルスの影響で、外出が自粛されています。こんな非常時ですといふことはできませんが、ストレスになることもありますが、私にとって、それは喫茶店に入り浸ることで、休日だと、1日2、3軒をはしごしています。ゆっくり座ってコーヒーを飲んだり、スイーツが食べられない日が続くのはきついです……。1日でも早く収束し、普段の生活ができるようになることを祈っています。

(池田)

助産雑誌 第74巻 第6号

2020年6月25日発行(毎月1回発行)

発行

株式会社医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2020, Printed in Japan

1部定価

本体1,500円＋税

2020年間購読料(送料弊社負担)

冊子版	14,880円＋税
冊子＋電子版	17,880円＋税
電子版	14,880円＋税
冊子版／学生割引	12,000円＋税
冊子＋電子版／学生割引	15,000円＋税
電子版／学生割引	12,000円＋税

編集室

☎ 03-3817-5773 ☎ 03-5804-0485

✉ josanzasshi@igaku-shoin.co.jp

担当 竹内／池田／近江

販売・PR部

☎ 03-3817-5659

医学書院ホームページ

http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [1347-8168/20/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPY] は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭執筆者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「助産雑誌」は、株式会社医学書院の登録商標です。

f アカウントをお持ちの方は「助産雑誌」で検索していただき、「いいね！」をお願いします。

<https://www.facebook.com/josanzasshi>

📧 フォローをお願いします。

twitter アカウントは @josanzasshi です。